

5年3組・4組(じゅくいーろーす)算数科(単位数あたりの大きさ)

平成28年11月8日(火)2校時

同じコースの友だちと日常生活で使う単位数について考えました。

①題意をつかむ

問題文を読み、題意をつかみました。ガソリンの量か道のりのどちらか一方を単位数にして比べればよいことに気づきました。

②自分で考える

ガソリン1Lあたりで走れる道のりで比べると、1km走るのに使うガソリンの量で比べることの両方の方法で比べました。

③みんなで話し合う

比べたことをもとにみんなで話し合いました。ガソリン1Lあたりで多く走れることと1km走るのにガソリンを少なく使うことが同じであることが分かりました。また、ガソリン1Lあたりに走る道のりのことを「燃費」ということを知り、日常生活でも使っていることが分かりました。

全体

④たしかめる

④の問題を③と同じく単位数あたりの大きさを比べました。

⑤ふり返る

算数の言葉を使って、今日の授業で分かったことや考えたことをノートにまとめました。

①題意をつかむ



ガソリンの量と走る道のりでどちらをもとにするとうわかりやすいかな？

②自分で考える



③みんなで話し合う



ガソリン1Lあたりでどのくらい走れるかの方が、分かりやすいと思う。1km走るのにガソリンをどれだけ使うのかも分かるけど、数が分かりづらいなあ。

ガソリンを使う量の答えが、1000分の1の位までいくから合ってるのかが分かりづらいなあ。

友だちと考えを伝え合ってお互いの考えの良さを認め合うことができました。また、日常生活で使う算数について興味がありました。

(実践者 教諭 吉岡 高成)

〈感想〉

- ・割り算で出た答えの意味をもう少し分かるようにしたいです。
- ・宣伝で「燃費」という言葉が出ていたのですが、やっと意味が分かりました。
- ・友だちの説明を聞いて分かったのがうれしかったです。